

IC-P001 取り扱い説明書



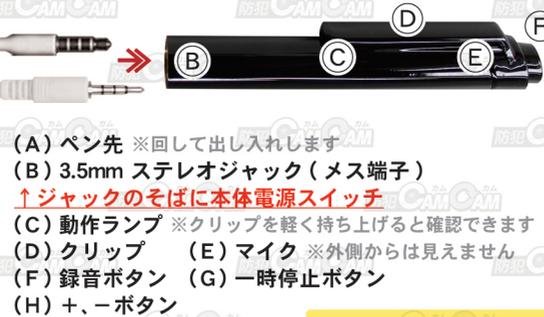
■説明書最終更新日：2018/04/17

■製品外観

▼製品本体（ペン先～同軸）



▼製品本体（同軸～天ビス）



▲ **チャンネル型イヤホン（付属）**

▲ **USB 変換ケーブル（付属）**

パソコンへ

【重要】
付属ケーブルの形状により、再生確認時の操作方法が異なります（詳細は右記）

※製品の詳細なスペックに関しては、販売店舗掲載のデータテーブルをご確認ください。

本製品固有の注意事項

- * 本製品はICレコーダーです。ボールペンや万年筆、ペンとしての外観はあくまでもイミテーションになりますので、「最初からインクが出ず文字が書けない」などといった初期不良のケースを除き、インク切れなどのいわゆる“ペンとしての機能の寿命切れ”については修理や保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。
- * 自動車やバイク、自転車などを運転しながらの本体操作やイヤホン使用は、重大な事故に繋がる恐れが非常に大きいです。絶対にお止めください。また、歩行中に使用される際も、機械操作により注意が散漫になる可能性があります。周囲の交通や路面状況に十分ご注意ください。
- * 本製品はメーカー側の都合により、一部デザインや製品仕様および機能、付属品の内容やランプの点灯色が異なったり、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

MEMO

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に**本書**をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

本製品の使い方

緑字…操作に対する本体の自動反応 ※…補足説明や注意事項、その他備考など

■充電方法

1. 付属のUSB変換ケーブルとアダプターを接続しコンセントに挿入。
2. 動作ランプ(C)が赤色に点灯(充電開始→完了)。
※充電中～完了まで赤ランプが点灯し続けます。
※2時間を目安に充電されてください。
※USB変換ケーブルはしっかり挿入してください。
※充電中は録音できません。

■音声録音方法

1. ステレオジャック(B)の傍にある本体電源スイッチをONにする。
※赤丸シール側が「ON」になります。
2. 動作ランプ(C)が赤色に点灯(録音待機)。
3. 録音ボタン(F)を1回押し。
4. 動作ランプ(C)が赤色に点滅(録音開始)。
5. 録音中に録音ボタン(F)を再度1回押し。
6. 動作ランプ(C)が赤色に点灯(待機状態に戻り録音終了)。
※ステレオジャック(F)にイヤホンやUSB変換ケーブルを接続したままでの録音はできません。
※メモリの容量いっぱいになった場合はそれ以上の録音はできません。m. 右記の**録音ファイル**のパソコンでの視聴と削除方法でデータを消して容量を開けてください。

■録音ファイルの本体での視聴【黒イヤホン時】

1. ステレオジャック(B)の傍にある本体電源スイッチをONにする。
2. イヤホンのジャックを「DVR」部分に接続。
3. 「DVR」反対側の「↑」マークの付いたUSBケーブルを本体のステレオジャック(B)に接続。
4. 赤枠中心の●を押すと**動作ランプ(C)が青色に点滅して音声を再生**。(もう一度押すと停止)



■録音ファイルのパソコンでの視聴と削除

1. 付属のUSB変換ケーブルをステレオジャック(B)に挿入して、本体とパソコンを接続。
2. パソコンがリムーバブルディスクを自動で認識。
3. リムーバブルディスク内に保存された音声ファイルをパソコンに保存。
※リムーバブルディスク内の音声ファイルを削除することで本体の容量を開けられます。
4. パソコンに保存した音声ファイルをプレイヤーソフト等で視聴確認。

■録音ファイルの本体での視聴【白イヤホン時】

1. 3.5mmステレオジャック(メス端子)(B)に付属のチャンネル型イヤホンを挿入。
2. 録音ボタン(F)を3秒間長押し。
3. 動作ランプ(C)が点滅し、録音データの再生が開始。
4. 録音ボタン(F)を1回押し。
5. 動作ランプ(C)が点滅し、音楽データの再生が開始。
6. 録音ボタン(F)を3秒間長押しすると再生が停止。

■イヤホン再生中のボタン操作一覧【白イヤホン時】

再生	3.5mmステレオジャック(メス端子)(B)にイヤホン接続してから、録音ボタン(F)を3秒間長押しする。再生中は動作ランプ(C)が点滅。
停止	再生中に録音ボタン(F)を3秒間長押しする。
次のファイルへ移動(頭出し)	音声データが複数ある場合は、再生中に(H)の+ボタンを短く押すことで、次の音声データの頭へ移動。(H)の-ボタンを短く押すことで前の音声データの頭へ戻る。
音量の調整	再生中に(H)の+ボタンを長押しすると音量が上がっていく。逆に(H)の-ボタンを長押しすると音量が下がっていく。
モード切り替え	再生中に録音ボタン(F)を短く押すごとに、自分で録った録音データ(WAV)と本体に入れた音楽データ(MP3, WMA)を交互に切り替え可能。